

未来へつなぐ、  
その声を。

御所市議会議員

やまだ

山田

秀士  
しゅうじ

# Next 4

～次の4年に向かって～

- 1 教育を創る** 豊かな心を育む文化、教育環境のさらなる充実  
[まちに誇りを持てる豊かな心を育む機会の提供。  
ICTを活用し多様なつながりを創出。]
- 2 農林業を照らす** 連綿と続く日々の営みにこそ持続可能な未来への希望  
[農地、林地の活用も含めた適切な保全。ブランド化、  
資源循環による付加価値の創造。]
- 3 “地活力”を再興する** 高齢福祉、街のにぎわい、あらゆる分野で  
“地域”と“人”をつなぐ接点の見出し  
[地域コミュニティの維持。「まち」と「ひと」の関りから  
新たな活力、資源の掘り起こし。]
- 4 未来を描く** このまちの10年後、20年後の未来図をデザイン  
[量から質に転換した新たな価値観で、住民の皆様と共に創るまち  
の未来のカタチを提言。]

## ごあいさつ

皆さま、あらためまして、山田しゅうじです。31歳で御所市議会議員に初当選させていただいてから、はや8年が経過し、間もなく二期目任期も満了を迎えようとしています。この間、皆様には厳しくも温かく、時に我が子、我が孫を育てるような思いで私の活動を見守っていただいておりますこと、心より御礼申し上げます。皆さまから与えていただいたこの1議席に込められた想いを考えますと、地元の吐田郷地区出身の唯一の議席であると同時に、葛上山麓の未来への可能性を託していただいている議席でもあり、就学前児童や小学生の子どもをもち、子育て、教育を当事者として向き合っている議席であります。日々、皆さんからいただくたくさんのお声は、一般質問という形で議場で発言をしたり、執行機関へのヒアリングなどを通して、すこしでも市民の皆様の暮らしが向上するよう『政策提言』を続けています。ですので、これからも皆様のお声をどんどんと私、山田しゅうじにお届けください。一つ一つのお声の積み重ねこそが市民の皆様の暮らしをより良くすると同時に、私自身にとっても貴重な経験や学び、そして成長につながって参ります。これからも山田しゅうじは真摯に政策課題と向き合い、そして誠実に市民の皆さまと向き合っていくことをお誓いを申し上げます。

未来へつなぐ、その声を。

御所市議会議員 **山田 しゅうじ**

## 山田しゅうじプロフィール

### 略歴

昭和57年11月5日生まれ(現在39歳)  
 恵愛保育所 卒園  
 名柄小学校 卒業(児童会長、少年野球主将)  
 葛上中学校 卒業(ソフトテニス部主将)  
 清風高校 卒業  
 関西大学経済学部 卒業  
 介護タクシー「ライフスタイル」 運営

### 地域活動

吐田郷地区の文化を守る会 事務局長  
 (一社)葛城青年会議所 2021年 第50代理事長  
 政治団体 さんろく若人会 代表  
 政治団体 奈良まちづくり研究会 事務局長  
 かづらき煌ネットワーク 会員  
 関西若手議員の会 会員  
 少年野球チーム 葛上Jr.スターズ 代表  
 名柄小スクールサポーター  
 等々

### 保有資格

ホームヘルパー2級、福祉住環境コーディネーター2級  
 1級土木施工管理技士、普通二種・大型一種 等々

### 家族構成

妻・長男(7歳)・次男(4歳)  
 父・母の3世帯住まい。



## 農林業

- **「ごせブランド」認定の今後について**  
→ 市内向けには農業者さんの所得や生産意欲の向上、市外向けには本市のPRに繋げていく。(R2年9月)
- **森林資源の活用について**  
→ 令和4年9月リニューアル予定の宝湯で薪ボイラーを導入し、そちらで森林資源を活用していく。(R3年9月)
- **森林環境税と森林環境譲与税について**  
→ 山林の境界調査、間伐、作業道の開設に使用。(H31年3月)

## 教育

- **教育現場におけるUDフォントの導入について度について**  
→ 教育現場での配布プリント等において導入済み(令和2年4月発行の日本教育新聞にて記事掲載)。(R1年9月)
- **中学校部活動について**  
→ 生徒への選択肢の確保という観点から、学校の枠を超えて市内の他校の部活動に参加できる仕組みを構築する。(R3年12月)
- **ヤングケアラーへのサポート体制について**  
→ 福祉部局、教育部局の連携を図りながら相談窓口の開設に向けて進めていく。(R3年6月)

## 防災

- **避難情報発令時の避難場所について**  
→ 名柄小校区にも自主避難所を設置。(H30年9月)
- **要介護者、要支援者、独居高齢者の災害発生時の避難所への移動手段について**  
→ 公用車に福祉車両を1台導入(H30年12月)

### 御所市議会議員選挙の日程

選挙管理委員会によると、令和4年4月28日に任期満了を迎えるにあたり、御所市議会議員選挙が令和4年4月10日告示、17日投開票という日程で行われることになりました。



↑自らも野菜作りをしています

### 政務活動費支出報告(令和2年度 R2年4月～R3年3月)

研究研修費	調査旅費	資料作成費	書籍購入費	広報公聴費
20,000円 (議員研修)	0円	0円 (必要な資料は業者委託せずに自ら作成)	36,288円 (新聞2紙目)	0円 (この市政報告も自ら作成、印刷代は私費)

20,000円×12ヵ月=240,000円受領 → **183,712円 返金**  
議会の透明性・情報公開を訴える立場からまずは自らが率先して情報開示を行って参ります。

## 住民参加

- **骨髄バンクドナー提供者への支援制度について**  
→ 令和3年4月より助成制度の創設。(R2年12月)
- **御所市公式LINEアカウントの運用について**  
→ 若い世代にもタイムリーに情報発信していくためにコンテンツを充実させていく。(R2年6月)
- **コロナ禍における市主催行事の開催判断基準について**  
→ 市独自基準の整備を図っていく。学校行事等においては成長過程において必要なものという認識をもって開催できる方法を模索していく。(R3年3月)

## 子育て

- **母子保健法の一部改正を受け、「産後ケア」の取り組みについて**  
→ 産前産後のケアを予算化、事業化し、出生数の増加に繋げていく。(R2年3月)
- **学童保育所での昼食提供事業について**  
→ アンケート調査を実施し、ニーズがあれば制度として構築していく。(R3年9月)



↑4才7才の男の子が2人、子育て奮闘中です!

質問機会15回に対し15回のフル登壇。毎定例会ごとにタイムリーな質問を心がけています。詳しくお聞きしたい方はご連絡ください。